五、二三六〇四〇

六六〇九

到着貨物

九

020-13

満洲經濟界新テ

日滿貨幣

哈爾賓商工會議所の提唱

韓じたると同一の効果を有す の金準備を通じ對外的に金本 位國と同一なる立場に立ち得 を開致である」と論斷してゐる 等は果して受富なるものであ 場所であらうかその理論とのであ はこゝに輕々な評論を下す事 を整整へ、この重大性質をも を整整へ、この重大性質をも を整整へ、この重大性質をも を変整へ、この重大性質をも を変整へ、この重大性質をも を変整へ、この重大性質をも を変をあるか、若し質

要求の脅迫狀

算通過を開

群、登日間の改築は熟れ

八、五六九

九、四一六

四、六、四六五

重要

題山積で

二三、一五八

南派の

八月中統計に依る

(土)日十二月十

が瞬外國貿易 對米は昨年より増加

英國

増税が発起した爲替標金市場

は米級権フ線権オ協領ド級権 関ラス出ン入出ッ入出ッ入出

K

五二、七四一

七九七九〇九

九五、九二十二

七、七九三七

五全大會ピー

月 入一、二八二千ルーブルであ の大混蝋は本日も引鞭き湾春 で 1 大元、二八二千ルーブルであ の大混蝋は本日も引鞭き湾春 で 2 大海の () 大海

定員を少くとも半減する必要に追られてある。この中央委委員二十七名就中西南文治派委員二十七名就中西南文治派委員二十七名就中西南文治派 は大整理を加へ今期委員の 期平均定員の約三 信に上つ の大會で は大整理を加へ今期委員の 市京 は、南北三大勢力の接觸乃至 別能軍事の進展和何によつて が 別能軍事の進展和何によつて が に、南北三大勢力の接觸乃至 明 によが は、南北三大勢力の接觸乃至 明 によが は、南北三大勢力の接觸乃至 明 によが は かい こう に は かい こう に かい のところ積極的態度 記主義で大會を切む で大會を切む

賃指数は一五〇、一 賃指数は一五〇、一 小賣物價指數

自康徳元年十月 七日 至崎、 十月十三日 至崎、 十月十三日 至崎、 1三、至 11九51七0 本 備 益1040、三二、立 保 證 男、三三・七六・03 保 部 11、九)1、10人・元と

瞬の

發着貨

最近著

滿鐵々道部

(大連関油) 減緩 (道部別で 東郷新造費八百萬側、鐵路 東棚新造費八百萬側、鐵路 事業費豫算 「そし どうだ。一週間と

り著しく増加し最近一ケ年間 り著しく増加し最近一ケ年間 の数量は昨年に比較して三倍 以上となつてゐる はか十二月に至るまで昭和九年の統計は九月 はか十二月に至るまで昭和九年の統計は九月

僕はこれ りも均然のとれた観音 相高い」機格をし

がかい」だらう」 「すると、百合子さんも便能を そこで、三人が、※を上すて

內斜皮膚病淡尿生殖器病

手術每日

満洲向き

火ひ出した。

一年んだ。 「観火のは、しゃち」 拳流流た。きゃや を 殴ら 込さる。 嫌に 、まと すぐその日から、アデの出て来 でも頑要り通す。ピケものをでもかしてもが駄目の時、労働者は、 とび出す。血を吐いても 日合ラベ、漕がないか」 無性が、定象をとり返した。 なった。 既に、大きな魔で、百合子にど

乗三 瀬の贈

拾七圓

拾五

圓

H

資力と手

電話四九八三

五番

拾九圓

「オーライ」 で含字が、張り切つた皮質・ 無料よく無職しながら、スロ・ に置き始めた。

電か河附近にある近藤林業公司の林區に對し匪賊は関幣十 高の林區に對し匪賊は関幣十 を基調を提供せよと要求して來 たが、同事務所では之ぞ拒絶

は特殊にかより失格するとのは特殊にかより失格するとのは特殊にかより失格するとのでは特殊にかより失格するとのでは特殊にからが、四全大會の選出に、かかる現在の全中央執監委員では、加ぶるに對西南に受験すべきものあるに と在層不平和の蒙近を促し耐るがさして重要観するに足れたとへ兩廣選出の代表が大會に出席しなくとも大會出席代表が大會に出席しなくとも大會出席代表が大會に出席しなくとも大會出席代表が大會

波の彼女達:港の彼女達:

11

學時子作

(F)

圖們漁介類

需要と市價

リケン粉

台九

5.21

2

を飜し得ない所以であ

『殊に僕なんか、駄目さったつま

ラマテクかも知れん――連覧は地

文 部長 有望業務ハガキで申込次第會 有望業務ハガキで申込次第會 期送る東京市中日黒國民教育

千里ブロ超特作● 原作 子母等 寛 原作 子母等 寛

第三質響れる赤城の卷局

第二回豫防注射施行場(自十月十七日至十月二十二日)

開始致シマ

シタ

いるで

で、理解の上では、打定、理解の上では、打定、 理解の上では、打定

なれるかも知れない

れない。シンパ程度なら、説は

る。優勢はとでも、前側には立ていた、僕は、もうあきらめて

らん。個みたいな弱い珍なで、一緒にならん。原動に、候等は路頭に迷はなくちゃあた。「あはユユユ、それち

「あは」」、それがやあ、 治

あんま

THE STREET

國定忠治

それもほんのちよつびり、乾度

もなく」

キゥ

各派

白

煮び込むのはいよ。一

一だが。際は純紫紫にんだよ、

男女員多數剛一根次第 東二條通り機南獲る左 東二條通り機南獲る左

し、そ

あ、その日から、

按

の争奪を主要目標として割策を治派が中央に於ける黨政權を立め、實力派の動向は ト等品は一割二分五厘の開税 ト等品は一割二分五厘の開税 で需要されて居る、昨今 の相場鯛一圓、マグロ一圓、エブリ六十銭(以上何れも百匁)を唱へて居る、牡丹江の市價を唱へて居る、牡丹江の市價

大連からハルビンを經で搬入されるからである、然し時間が長くかゝるので若し、明年春が長くかゝるので若し、明年春清津雄基より十数時間で牡丹江に到請するからその晩は同方面の需要生魚類は全部北鮮開港から搬入さるべく現に牡丹江、岡門を通じ之れが供給



あんま 男女員多数御一報大第多上 海を検町四ノ一四 高橋寮院 ▼ヨロズ お つか い 新京メッセンジャー宣傳社 初次町二丁目角 日 宣 傳 印

簡易宿泊所 尾崎代書事務所

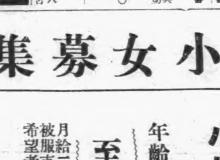
性病 乾毒淋疾

が元気にとび燃るより、跳ばかい元気にとび燃るより、跳ばか るのかも知れん。ねえ、百合 悪川は、一も二もなく、是郷 好人科外科 浦原館

電

したが、また

集



年齢十四才より十六才まで四階大食堂勤務 至急! 名採用

ルビン 登喜和百貨店

京 京 察

↑洋 三五行

新京キネマ

大森醫師

菊町派出所管內 出所管內 結核、腎臓病殊に妊婦、脚氣及胸腺淋巴体質の徴候ある方は透慮して下さい注射當日及翌日は魍動入浴及飲酒を慣んで下さい、一般有熱な、心臓病、肺液防注射は二回で完了するのですから必ず二回注射を受けて下さい十月廿二日以後は新京滿鐵細菌檢査所で注射致します。 田 所 管 內 滿 鐵 醫院 中市臀師 答元 醫師 安孫子醫師 安孫子醫師 (自十 至 午 前 十 時 十 時 十 時 十 至午後二時 至午後五時 白菊町會館 京警察署 鐵 醫院 燒

第二篇派浪轉變の卷第一篇旅と故郷の卷 第一 不ウ毛糸専門店 大連大道 回ペスト豫防注射ラ

電話で変物ありませんが、一次では、一次では、おばしてもよした。 京出勉强 1 祝町子目を西 博多屋

先

の日は

ゼヒー度見本を御覽下さい(見本送量)取揃へました(全部二八百余色)既に本年の新柄、色彩、細毛糸から太毛糸まで既に本年の新柄、色彩、細毛糸から太毛糸まで 段色は合

とこより

皆様から御好評を頂いており 連

1

かなら

買物上手は専門

特数描 ◆◆◇◇◆ 十掲十五被三 鏡載行 服 着日一行度行 指国一 案內

女八人感激時代日日 の切れ

巡査代表 青木警務課長引率歸る 殘るは辭表の始末

開設された大連特務機関も今 和する上に多大の效果を收め つつある、和職順標の意味で の事は、現地一般の空氣を緩 の事は、現地一般の空氣を緩 ので気を緩 又此際一

決定競合される事となら 順調に行けば廿三日の 人選に着手した模様でで

十九日外務省蓄電によると愈 本農民排斥問題は官憲の収締 により平鎮に際しつ」あるが

會を開き禍根除去に一歩を踏々十九日第一回耕地調査委員

大連各區

此

せ

領事决定

及

▲上海

H

上書記官はオツタワ個卒兼任【東京國通】カナダ公使錦井

を命ぜられ

油溯留總代 郊泊 中谷時訂启 飜意

善後處置さ 政務官辭任 遞商農鐵相協議

専任拓相は

諒解ある人を

務官部任問題、書記官長問題明田。山崎、内田四相は在滿明田。山崎、内田四相は在滿 を協議したが、政務官解表は | 佐願免本官務官辭任問題、譬記官長問題 | 内閣書記

林陸相首相に進言

の回答を待ち二十日左の如くで、政府より交渉した結果吉田茂氏に白羽の矢を立て、政府より交渉したが、結局田氏は考慮を釣したが、結局を設したが、結局が、対したが、結局が、対したが、対したが、対したが、対したが、 任內閣書記官長 任命されること」ならう

河田 列

は機構問題の影料を憂慮し審 は機構問題の影料を憂慮し審 自長小澤太兵衛氏、副會長松 一致真に粉骨碎身以て時局 か一致真に粉骨碎身以て時局 大変破に整慮し來つた文武官が

十餘 かかる問題に觸ひされて相對 同大使は去る十六日モスタワ 過日日濟汽船ハルク支那人買 を とより對外的にも餌に憂慮に る極東ボしたが、右は去る十 令は即日公文書を以て遺憾の
「田日本外務省の健療使に對 意を表はし犯人酸操を公釣し とて應員の飜意に厭起すると共に ある、右事件はルバロフスタに於 辨殺害事件に賜し十三日同個
「田日本外務省の健療使に對 意を表はし犯人酸操を公釣し とし とて應員の飜意に厭起すると共に ある、右事件はルバロフスタ 同領事に對し行司 を 会して提前より問題観されて に排日不逞の徒の介在するは
「田日本外務省の健療使に對 意を表はし犯人酸操を公釣し
「田日本外務省の健療使に對 意を表はし犯人酸操を公釣し
「田日本外務省の健療使に對
「本人の背後關係
「本人の背後關係
「本人の背後關係
「本人の背後關係
「本人の背後關係
「本人の背後關係の追及を要請
「本人の背後關係の追及を要請
「本人の背後關係の追及を要請
「本人の背後關係の追及を要請
「本人の背後關係
「本人の背後間係
「本人の背後間解
「本人の背後間係
「本人の背後間係
「本人の背後間係
「本人の背後間係
「本人の背後間係
「本人の背後間係
「本人の背後間係
「本人の背後間解
「本人の背後間係
「本人の背後間係
「本人の背後間係
「本人の背後間係
「本人の背後間解
「本人の背後間解
「本人の背後間係
「本人の背後間解
「本人の背後間解
「本人の背後間を
「本人の背後間を
「本人の背景」
「本人の情景」
「本人の情景」

殺害事件に ク買辨 澤田大使

各方面視祭

| 大連國通] | 陽東廳下全警祭 | 七時五分園東廳野祭官萬蔵を | 七時五分園東廳野祭官萬蔵を | 七時五分園東廳野祭官萬蔵を | 一年後からの 曹場は群妻聴許の | 「一年後からの 曹場は群妻を | 日本の | 「一年後からの 曹場に | 「一年後からの 曹場に | 「一年後からの 曹場に | 「一年後の | 「一年を | 「 巡查 結論に達せ 一と先づ大會を打切り 上京委員に へ會遂に

劉して正式に摩表を提出した | 演氣の為、十九日岡田首相に 「東京図通』河田書記官長は

首相はこれを諒とし、

病氣の爲、

アリゾナ排日

漸次鎮靜

大連特達

先中

近く数置の事任拓相と同時に 一致し尚在鴻磯構改革問題と 一致し尚在鴻磯構改革問題と 動像に就き政民順業の情

後任書記官長は

吉田茂氏

表大會影了接著委員は語る 大會で極調された最後的最 察されたい、然し最後の會 察されたい、然し最後の會 線を工色々議論が多かつた がやめるのなら一選托生ご れにならふばかりだ、巡査 れにならふばかりだ、巡査 れにならふばかりだ、巡査 がやめるのなら一選托生ご ならのではない、幹部 もし問題が完全に解決する をは存譲する事になった 海馬の田川のの母

七五三一二十現

會標金

中四日午前十一時同地から再 い新京擶二十五日午前八時三 十分飛行機で龍川村へ向ふ後 定である 步本安高昨昨 七五三一三十月 日日 ▲ 日日 ▲ 日月月月月月 極密値値引後 上月月月月月月 休春世級級級最長 一 二 工現 二 一 二 二 十 後 月月月 月月月月 | 展聚展物 ◆ 服聚展 以限込 ◆ 大

現 二一士士十現 月月月月月 物◆服服限限物◆ 現

一二〇三七七二七十十八〇〇〇 値 三四五三三二十七九九〇〇〇 値 三四五三三二十八八六八七八八二二一表 〇元〇〇〇七三〇〇〇九〇五〇八〇五七五七七四八〇

2000 11 MAR 10 MAR 10

海希望の方は左記へ詳細面談 三 笠 町 二 電船、大 =旅 3i. 三館

女給四五名入

夢用

世の 難病者は來 療法を受け越死面生の癒へざる難病者は鬱疹

西本

の霊 需 市めに應ず

し應診

大米 新京財越屋 新京就町四三二、

意

面面月資 會會 日 時所收格 -二十一日午前中 容姿良

圓こ査定

本した所以と考へるので此来した所以と考へるので此意見の検討をして見たいと 意見の検討をして見たいと は法律的に論談し鑑され更 は法律的に論談し鑑され更

とするのであらうか、残るとするのであらうか、就合とするのであらうか、前者の如からであらうか、前者の如からであらうか、前者の如からであらうか、前者の如きは官吏としての到底者へられないことであるし、残る後者の面目問題に拘つてる後者の面目問題に拘つてもないことであるし、残るとを天杼にかけるならばその内外に異ふる影響と面目問題とと天杼にかけるならば同る明確である、関にというない。

柄でその記憶は 繰りにも新れてを望し、としても切つても切れぬ間としても切っても切れぬ間としても切れぬ間がある。

なるものあり感慨無量であ るどうかこの関係を考へ行

議はたがへ大中せる十大

せず投獄したので我芝罘領事は嚴重抗十六日威海衞見物に赴き上陸せんとし、大連國通)大連埠頭勤務の日本人二名

雷初一身を犠牲にして相挽 ある人々だ顧れば事變勃設 の

威海衛公安局が

日本人を投獄

芝罘領事嚴重抗議

本京城師範第五學年八十四名 一本京地市一時三十分被而行 一本京地市一時三十分被而行 一本京城師範學生七十四名二十一時三十分發而行 十五日午後一時五十五分來京協和本學和投稿二十三日午前十一時三十分發而行 一本京城師範學生七十四名二十 一本了城師範學生七十四名二十 一本了來京協和本學和投稿二十三日午前十一時三十分發而行 中五日午前十一時三十分發而行 中五日午前十一時三十分發而行 京旭本字和投稿二十三日午前 京旭本字和投稿二十二日午前 京地本字和投稿二十五分來京 前十一時三十分發而行 京地本字和投稿二十五分來京 前十一時三十分發而行 京地本字和投稿二十五五分來京 十五日午前十一時三十分發而行 京地本字和投稿二十五五分來京 一時五十六日午前 一時三十分被而行

子兄弟もたいならぬ関係

大田大使 大田大使 一大田大使 一大田大使

方面財閥の資金は機・引場げたの流出を見るものと機想され、安東

本の流出を見るものと機想され、安東

大方面が関の資金は機・引場げは年内には億二百萬元を突破 大元の流出を見るものと機想され、安東

本の流出を見るものと機想され、安東

本の流出を見るものと機想される。

る 業者の蒙れる損害は二百萬圃 の互額に遵すると言はれてる

事

往來

(東京調通)風水響の各地方

合同することは最早必至の勢 いであり、雨鴬の遠繋は意外 風水害國庫補助

て大連時務機闘長として新任た大連特務機闘長として新任た大連特務機闘長として新任た大連特務機闘長として新任の土肥原少粉は十九日午後七時半ハトにて普通っ官民多数の庭大なる出迎へを受け直ちに宿舎遼東キテルに投宿したい。 第中金州迄出迎へた配者 土肥原大連特務機關長 非公式聲明發表 如く非公式説明を信 態度は既に諒解さ

意見の交換を行ひ更に十九日 等の無首脳部を私邸に招致し 等の無首脳部を私邸に招致し で時局對策に就いて隔意無さ るところあつたが、**之等首**正午山本條太郎氏とも協議 臨時議會の

廿六日閣議で决定か

、兩派首腦部間の往來もに至つて其無逮著しく濃に至つて其無逮著しく濃い は二府廿八縣、内務省土木局と

召集期ミ會期

憲政擁護を目標連繫氣運濃厚

聞

政民首腦部間

地を支持強硬なる地を支持強硬なる

案決定により拓務省は今迄現

出處進退の眞相が漸く省内の出處進退の眞相が漸く省内の

実副長、澤田大使、川島公使 りを受けてハルビン経由モス りを受けてハルビン経由モス

事業は 撃

げて國有となる

ル

(東京國通) 在滿機構政府原

往來漸

を民其他の管現に、関係各當 が、政府は臨時議會前に事 任拓相を設置するものと見て あるが、陸相は專任拓相の人 選は、在滿機構の改革に充分 の誤解を有する人でないと、 が終省が今後滿洲に於て行ふ

慰撫に協力 關東廳幹部

相後任を人選

拓務省內不

坪上次官

の同情湧然

起る

辭意を容れ

河田翰長の

泰山鳴動

楊改革問題も一段落を告げた【東京國涌】林陸相は在滿騰

岡田首相の

独に努めてゐる

電牒で

局との関に関端を終くことx 充分考慮して、決定されたき を逃言してゐる

を いって関東應幹部は長官の意 翰長として
「放脈関通」
岡東總員の慰撫に當れと訓令 とする事が
として

高 翰長としても此非常時局に東 の田首相を始め政府首脳部に 於ても憂慮してゐるが、河田 をする事が明瞭となつたので がても憂慮してゐるが、河田 をであるが、河田 をいまるが、河田 をいまるが、 を

頻々 萬門査定を最後決定する筈でよりの全体會議で約七千五百

なき拓務省の現狀より見て裸し來つた坪上大官は專任拓相し來つた坪上大官は專任拓相 り興奮の傾るに從ひ同次官のつて可及的速かに適當の機會に務處するものと觀られて即に務處するものと觀られて即 するところあり只一身に資を くその責任を感じ早く 地動揺の質情に鑑み臨時調會で、岡田首相は拓務省及ひ現で、岡田首相は拓務省及ひ現

日宮明し本月中に決定方針で 世院方面より人選と観られ目 でのところ兒玉秀維伯が有力

妨害事件に

の傳書使

見玉秀雄伯が立

中從來安東商工樂界に多額の で鎮平銀海通停止を佈告する 中從來安東商工樂界に多額の

銀相場激

變による

損害二百萬圓

投資を爲してゐた山東、浙江

と呼應して精節戦の撃に出づるものと観られてのたに拘らるものと観られてのたに拘らず事實は形式的理由を附して、は際零ろ省内に踏み止まり積にしてゐるのみで一時は鼎のにしてゐるのみで一時は鼎のにしてゐるのみで一時は鼎のでざる有様である。只此間にでざる有様である。只此間に 専任拓相に

前入時三十分發列車で岡村参一砂成立の駒は現行北線の電信に北澤事務官を帶局、廿日午 【ヘルピン國通】北鐵護遼交入京中の吉田大使は令護と共 光十 【同》上、カ 吉田大使 モスクワに向ふ

讓渡交涉或立後 北鐵電信事 業は國有か 江南省の新事

江南省の民政部中間事務機關 江南省の民政部中間事務機關

移り十九日で事務を停止した 政區劃改變の爲省設置籌備に とい民政部辨事處は今回の行

虚事務停止

領事より外務 支那側遺 鎭平

銀流通停止で 間田八千代女史 「東京図通」ペリからの勝途 自殺を剛つたと傳へられた岡 田八千代女史は十九日神戸入 港の香取丸で帰國、こんなに 港の香取丸で帰國、こんなに

第一回

場 元弗/分 金

財閥の資金引揚げ ▲吉田大使 二十日午前 本部山雷太氏(養族院職員) 一十日午前九時第率天へ 一十日午前九時第率天へ 一十日午前九時第率天へ 一十日午前九時第率天へ 一十日午前九時第率天へ 一十日午前九時第率天へ 一十日午前九時第本天へ 一十日午前九時第本天へ 一十日午前七時第十八日午後 一十五日午後三時二十五分着 一十五日午後

東

浙

江

首萬

圓

人如病斯大

100cm 00cm 00cm 00cm 00cm

客婦 五十圓保證 五十圓保證 八島通ダイヤ梅バ→東京方

ジャパン、ラウリスト のかい (旅費一切

テ

切立替)

中ることは強腰顕家の歌園 しながら青年制練所は公民権 る傷め顕雄主の理解和何が青 大学 であり得了夫人の職業に 行動等の修養に敵と効果ある あのである小學校卒業後 を聞る起旨で設けられたのが 居端正事止に節度領はり責任 於て一大途辺の青年は教養上最も 青年訓練所で極めて切要な國 感過く業務の能率を指げ社會 ある でありまする時期であり 本の心身鍛練法は種々あるが 心と協同関結の精神を築び趾 し日 ないち考察致しまして中等 規律あり託制あり而も関体的 音生活上有窓資なる存在であ をで配り得了夫人の職業に ものは軍事教練であります。 青年訓練所の目的は青年の心 訓練を施し精神並身体を翻練 とは事實です又之が訓練を受 良好年訓練所の目的は青年の心 訓練を施し精神並身体を翻練 とは事實です又之が訓練を受 良好年訓練所の目的は青年の心 訓練を施し精神並身体を翻練 とは事實です又之が訓練を受 良好年訓練所の目的は青年の心 訓練を施し精神並身体を翻練 とは事實です又之が訓練を受 良好年訓練所の目的は青年の心 訓練を施し精神並身体を翻練 とは事實です又之が訓練を受 良好年訓練所は公民権 る傷め関雄主の理解和何が青 大学

成のほめ適當な授いなって後援會を設っ

新京警察署 兵事係主任談

れ 断乎図艮の脈起と図論の統一 密國在揮軍人會新京聯合分 が漸く失せて、図論は鬼難し 満洲青年同志會理事長 が かに三ケ年、創業當時の無魄 は左の諸氏であるが かに三ケ年、創業當時の無魄 は左の諸氏であるが かに三ケ年、創業當時の無魄 は左の諸氏であるが かいこう にいいてこ 問題には觸れぬ方針で講演者

地方委員会 管理 不解軍

八會新京聯合分

【東京関語】世界各國の代表

際本會議

れます。やがて正月場所には

と負けず劣らずといふ堂々たあはせします、千代類組さん

笑千代馴として:

しし笑子

…なる兩大闘が出現す

得克助太郎氏

十五回赤十字順際會職本會

君の煩に映ゆ美しく

該年頃の青年を使用せらるA向は奮て入所出席せしめられたいものである新京訓練所は 満洲事變突酸に際して規律版
市動接助に像大なる實績を舉
「本庄軍司令官から賞詞を受けた簿しい歴史をもつてゐるのであるが新京の發展性に比
し皆該者の入所並に出席率は

| 古列||する日補軍職並 衆の寧逸裡に十一時十五分率 衆の寧逸裡に十一時十五分率

青訓事業の

任官の單獨罪調響を

京

宣传、この日新京消防隊では二十日は全市を擧げての防火

全庭に集合各個分除教練の後 ら消防咽筒四合に新全員總出動で午前八時公學校 消防器具點檢模いて

満鐵土

地係

川久保氏榮轉

赴任當時とは全く隔世の感

無量の感慨を語る

観衆を驚かす早業

新

時廿分軍管區司令部御泊所を御氣色も舞せず、廿日午前九遊ばされた皇帝には御疲勞の遊ばされた皇帝には御疲勞の 京へ還幸遊ばされた、 圏みれなく御行事を御終了遊ばされた、 圏みれ

満衞戌病院に

は、大学のでは、中日午前九時 たるが観察旅行側体は引きる。 大学のでは、一切を使い、一切を 大学のでは、一切を 大学ので 大学ので

玉歩を練務

の一千五百六十五名を継頭の一千五百六十五名を継頭である。

型校及ひ同校女子部を最後に 思ひ止り二十二三日京城師施 は下隅も最近向寒の北端には 今月の照會旅行團は大 今月中の旅行團は學校關係者

新京中央電話局通信機長松山 長大氏は今回電々會社大連總 後任は同局の杉山仁郎氏に決 定、又新京中央電報局無線課 長に新任の副参事鈴木等之助 氏と二十日挨拶に來社した因 に松山氏は二十二日午使国時 遷座供養 新藝中だつた

喞筒はサイレンを鳴し現場に 日本橋通に特受けてゐた消防 急行し和泉町、郷前の二ケ

から講評があり演習の慕は閉って一分鎭火した、終つて監督で北烈な消火に努め同

歌の操練と器具動検を巡視ン 事務所長、鯉沼地方係長、消防 の操練と器具動検を巡視ン

の生字引 **捌くことが出來ずかし自分の微力でかし自分の微力で** も消餓の一使用

部落襲擊農

官職である

全村民を拉致

法政勝つ

對慶三回戰

心で一ばいであ を遺憾だが、精神 を対しては勿論 に列しては勿論 神足に御奉公申

方約三里ン鮮農部落に趙尚志北磯東部線大青川へ一面披東北磯東部線大青川へ一面披東北磯東部線大青川へ一面披東北磯東部県

【東京関通】六大學野球リーク法政科學應第三回職は十對四で法政勝つ

の率ゆる約千名の距闡襲來

の優勝に歸する事となつた 斯の03010000 上野應003010000

と語つてゐた、氏の轉任は地 たるる、本月来に赴任の豫 にである。 A 如く安西領遣はれてゐる 全部拉致威は殺害されしもの 全部拉致威は殺害されしもの

八面通に に東山奴、徐司令の合洗腫的 に東山奴、徐司令の合洗腫的 二百名製薬、同部落の掠奪を 開始したが補州國軍はこれに 全滅的打撃を加へ西方に潰走 ○○線清溝に

四百現る

川久保武四氏は今度率天職路 漁局總務處附業科に築轄する ことゝなり十九日附補鑛社報 ことゝなり十九日附補鑛社報

がついたので、先輩の招請に たのである、いよいよ轉任と たのである、いよいよ轉任と

十四年六月関東職から滅戯に

ので静間へ殿は同地に特機中にはれ包閣襲撃の殿形を取つた 東方約二キロの地點にある泉 の〇〇隊と連絡し共同作 前一時より

近頃はすつかり元気旺盛。

てかどうかは知りませんがあして▲彼女以前はお酒が祟つ

10 月 16 日 10 月 20 日 6 日 間

か、その研究は後日に譲る

ますのはどうした即でせ

コリ

顔りに昔をなつかしがつて居に來てから足かけ四年、昨今

歯年の久しきに亘つて、事ら 土地行政に精進して今日に至 つた、標めて温厚態實稀に見 る熟心家で内外の人望をあつ

自分のこゝに赴任して來た自分のこゝに赴任して來た自分のこゝに赴任して來た場は土地係といつても實は未收金の撥收のみが仕事であつた、一時は五、宍萬國のよりだ、驚時を追想すると舊長春の面影とて今は

西公園 このほごおめでた のお猿さん

駐瀬日本大使館では十大日よ

▲入船町三丁

目十一香地佐藤

屆

お隣り 死産のうき目をみた、悲喜は十八日朝産婆役の古田主は十八日朝産婆役の古田主は十八日朝産婆役の古田主はかの手厚い看護をうけて塗み落したが、悲しくも逆子 の鹿は悲

を く 屋内に 這入り込んで 寒さく 屋内に 這入り込んで 寒さ

くも死産

は学覧してあつた本堂内東の 東る二十二日午後一時から假 東ので、 東の二十二日午後一時から假

新京日

頃美事に完成總工費四千

一、五二一、情 職舍の代表電話番

會を修行する、因みに大正寺間より新築本殿への遷座供養

移迎したものであると問題を図憶川稻荷總本殿より分身を

华税七時

ふの銀相場

「海上衛」

年 年前 カー 時半

接待あるさらである しきの祭には多詣者一般保健の

駐滿大使館

の末的を取

石黑滿男氏

職企 金票對 數 數 數 數 票 數

終つてバーダル大佐で、ベイン氏等の事気

今後共從前通り御後援を御願ひ申上

茶を初めました

した奈々子が皆様のための洋酒と喫

永らくキャピタルで御世話に成りま

披 露 店 開

新京大和通り五五

國に前例のない歴史的大國際、大を行ふがこの大會は全く我大を行ふがこの大會は全く我 **洋酒**

0 景 品

スタン ケッ

今秋の新型スタンド デオ新入庫 短 t 短

廣 告 0 御用命 11 電話三三〇〇番 ~

0

0

時局大講演會

で商業校で開く







援 房





けふは柳葉だ。 ―この祭ま

と。まだ見た事のない個類がめ

たートは、連光な姿を……」

備を含んで、さつと流的

その脚端つぼさつ!

細い

版新江本 (禁土映) 戶是 八点 景。

行友李風蹈作 と、鹿のやうにやさしい頃に、

●一白の人 他間の風潮に乗じて萬事を躊躇するが安全 甲と乙と辛が吉 保てども我意高れば失敗す 大丁と庚と丑が吉

日一廿月十日三十月九萬

が関へた。――振補の4 をした大郎太は、今宵も粉学。 『別がかさを被つてゐた。 みよし」の関れで強的で、変を歌 ■へた。――接練の小鏡や、祭 三十女の肌の香っ のやうな美しいす。――侠なせなの神異が俳優。そのなかから白蠟 (所)のお禮に、変にお酌をさ

小説の主人公は、からしたものら と、女の気持ちかりそうなものですかい?」 「用と何有るのは、それつきり

なのは、さりとはつれない。 ◆六白の人 高次進展を遂ぐ れば必ず吉日たり

ど内部に動揺の兆あるべし 五黄の人 温順なれば象庶 を駆動すれば更に凶へ非常の困難に遺 宜しく目的成る

の災推御アウ學家大科児小 うちおなてる代に乳田

新鮮·偏良

フトリストピューロ砂主要各解及各地ジ

切符(往復切符は

皮

内外第一品

つい昨日、行田の徳四の手から、このそり裏口から。

な圏に嫉妬の色が。―」

と、お云の顔に、泣きたいやう

を腰におとした。

と、大郎大の回来は沿たい。

と、長寒師に飾ったい類が、喜

満洲女

と、職らふやうに、怨むやうに

なとして、酸を出した。その金幡に、女の脚が、ばつと

と、本記さに東下版

それをすくふやうに、それをすくふやうに、

か 医が優ってるたっ でも 組織、 御免よっ

次はなめて明々しく。

要題は妙に何一杯になっ

まに東下版や配さ捨て

が進と流れたの

かうがい巻きの水々しい頭髪が

ら川掛けようぜ……。」

と、顔を掛けた次郎太の鼻の先

でだから……。」 でと、はえるやうなな類の略。 では、はなるからか守を觸みます。 でだからからからか守を觸みます。

廉大張出皮毛

B

新

B

京

七

商

繁嘆すべき本機の新案 國際エヤーコン

の特長

ンロ發賣

、火起筒單

(新聞紙半枚)

火加減自由

燃料大經濟

野 町

吉

其他日滿一般法律事務 端 洲 國 商 標 登 錄 定 諸 契 約 作 成

おちついた神か数 家族的で高尚左 食道樂 電ニ六六一古 入船ガラー七

するにうまい!

と云い

ふ點が最も皆様の

被賣數日に

御好評で御座い

座います要

中央通西公園前 盟話五八〇三番

午前九時==午後六時

辯護士脈於與引地寅治郎

木食料品と

耐久力强大 掃除簡便 新京特約店 廉

本年度新形

數入

價格低

語有會 管功全 快貨內 受領領 蒙各界御指定御採用



牧場・ 最も理想的 設備を誇る 新 式 新京旅行場南 品品

業

香蠟藥原達 酒料 科斯 品料 灰品精

ゴ獨皮化瓜ム光草學生 毒生製品及原料 一大工業 薬品 及原料 品及原料 品

日 一八五八〇 番 番〇八

市中各タ コ店に有り) 蔣行政機構改革案問題一

に対し。デヴィス代表は関際 - 大タンドン関連 松平、山本 を訪問し、デヴィス代表及ひた、右倉見で開代表の挨拶 へんた、右倉見で開代表の挨拶 へんかん アグライス (大変の) かんした、右倉見で開代表の (大変の) がんした。 お舎見で開代表の (大変の) がんした。 お舎見で開発 (大変の) がんした。

公債發行

米代表から日本代表に提言

暗中模索の軍縮會議

一、右蹬券は支排條件に從つ ソ勝側が買っ 一、右蹬券は支排條件に從つ ソ勝側が買っ で右の協議。 で名の協議。 で名の協議。

三國共同の引下要唱を開始するが、その代債として一個夫の計十萬順に對米職用を制機

東京日日新聞社、大開報社、 が京日日新聞社、新京日報社、 が京日日新聞社、新京日報社、 が京日日新聞社、新京日報社、 で約六千圓の教養金は同素人 で約六千圓の教養金は同素人 であた千圓の教養金は同素人

ジャワとの

新廳舍移轉

の引受保證ある鴻洲國政府四千萬順支拂の爲日本政府

講成立に伴ひ廣田外 を進め東週中には具 のと限めれて居るの

スエーデン、ソヴイエートは、東京網通』アメリカのマッ

補州國の祭債に

引下要望

マツチ消費税

堂肠醫院

光風霽月の心

大連市區長聯合會が慰撫

今度の大連出場は敗け酸の 整理で何も云ふ事はない、 整理で何も云ふ事はない、 整理で何も云ふ事はない、 を可見や角云はふとは思つ できめられた事に對して は固して に居ないが大勢集つて話す

又色々と面倒な事も出て居ないが大勢集つて話す

十分新京發列車で出張した 新京署長は二十日午後四時三 一十分新京登長は二十日午後四時三

非常時を說く聲明

宗名参集、在滿行政

万月の心を以て使命遂行し際は敬愛する官誉職員並に 等略官諸公が一切既往の行際は敬愛する官誉職員並に のでは敬愛する官誉職員並に

光輝ある多年の歴史に参々 を設して止まず、妓に大連市 夏長聯合會の建意を以て敢 で歴明する大第なり

俺は偉くな

【東京國通】河田御記官長が

任吉田書記官長語る

に對する兩國の意見は左の通 を悲観する南さへあるが問題を悲観する南さへあるが問題

の態度を一變するやうな ルニエフ大使提示の案が が関連して表現である。

日銀へ寄るべ、

、し、日本で募債し

否かに疑って居る

内 科專門

付をすましてゐる、鐵板を張 なり石綿を詰めるなりすれ ばよいのだが、そこが無精の ためにそのまゝにほつておく マいざ火事となればもう萬事

共同で国際

の中心は譲渡價格の支拂方法

九日午後五時から約三時間に なつたが、屋部役員はこれが對策のため十 関東廳に於て雲をたゞよはすに至つたが本 察署長會議は所の正式を表現の正式を表現の正式を表現の正式を表現している。

高山署長驛頭で語る

内地米賣残り

廿四日に賣却と决定

在 として其日暮れば十一月下旬に依れば十一月下旬に依れば十一月下旬に依れば十一月下旬になった。 私は首相を

無視して國民と無連勝なる自ら政憲鴻黙と云ふ様な穴

光景はず、O、A、K、を通

特別市公署で

何にせよ官僚政治が民意を

全警察署長

連袂辭職か

辭意を飜り

一般した十四列車で出酸したが 四時五十分定刻より二十分遅 四時五十分定刻より二十分遅

一日 山本言文 と謙譲して取卷く記者圏に初めれてみなければどうな のボーイ長だよ、抱負や経綸 は上の人が持つてゐるのだ、 は上の人が持つてゐるのだ、

東京園通」県林省選表、百本編纂總裁は二千日午後四時 選石の買替のため内地米の賣林編纂總裁は二千日午後四時 本編纂總裁は二千日午後四時 大本の買替のため内地米の賣林編纂總裁(離立)

過般關西に於ける風水害の

救濟金募集

機構問題に

海に重つて行はるべく権想 全浦に重つて行はるべく権想 される時局大鵬演會のトップ を切つて、新京では満洲青年 同志會外、四卿休主催となり

社員會內

船雲

商業學校々堂で擧行される事 たなつたが、現在に於て話姻 の中心たる、在滿橋構改革問 題に對する議論は避げ、文武 宮民一致協力し來るべき三五 六年の非常時局に處する、帝

北條庶務部長の辭任を决定

役員會善後策協議

訓示傳達後

西下の途

鈴木總裁

意義を失ふのではないか。

本會議

霊

主義政策を持つてゐる。だ政民兩黨は傳統もあり又各

大會本會談第一日は、徳川東京関通』廿日の國際赤十

寺田大連署長語る

(國府津國通) 鈴木政友會總 は 中時局に關し左の如く語つた な 中時局に關し左の如く語つた 政府は臨時課會開會の方針 を完めてから二十日以上を を完めてから二十日以上を を完めてから二十日以上を を完めてから二十日以上を を完めてから二十日以上を

から之が連繋するとか協調から之が連繋するとかには目的と立場とするとかには目的と立場と常気とが一致せれば成立つ意気とが一致せれば成立つものではない、此際立意政治を完成し國民の幸福を賃

直八共刊タ紙本

銀行所 新京日日新聞社 新京日日新聞社 tr na

板市

吉川商會 标 甲板

とは蛸なり サラリー

新京!……は日本の氾濫なり ・サラリーマン毎質も亦然り、 これ即ちタコ(名称)と云ふ の端へ行つても日本の氾濫なり

◀すらとは傷中▶ スに乗り机の前に 術の中に

の如く庭いぢり、

術を足る馬な 大中小に分れるらしい、 想が色々あるとみえて、思議に思ふ、此のタコに

しい新京に住むタコの一群に巧い、何にでも吸びつくら

にも不平はあるらしい通報機のではないか!社會は自分ではないか!社會は自分ではないか!社會は自分ではないか!社會は自分ではない。 を育てる賃には仲々苦しむのだがまして大きな家庭に於て、これでは思ふ様には決して行くもの、

の のタコを移住させた方が多い らいよが、中に不良なる蛸が う、いゝ性質の蛸なるる。……滿洲迄日本 存省の優秀縣長至週披 洲國行政視察側を組織し、

吉田大使

塗水 滿

料性 洲

應用

化學研究

所製品

7

1

卸小賣

ホテルに入る

20日本ペンス・1 一阪 日 村 清

本務官、令嬢を同律、泰島總 時十分資南部線列車で、北澤 時十分資南部線列車で、北澤

事務官、令艦を同伴、森島線 で特派員、其態日浦要人多數 に出迎へられて荒哈、北端ホ に出迎へられて荒哈、北端ホ 國際列車で社歐の豫定であ 滿國入警官

人港の香港丸で普通した、一 「大連関通」第一回漸州੍の入 百廿六名 香港丸で到着

因を見ると、ストーダ 災季節に入つた、

文具と紙の専門店

種品類類械品具簿 目

林洋行文具店

▼どこかの火災産防標語にも に火事は油断と無精から…」 といふのはあつたが、油断は を演じる場合が多い、火災原

付が始まる、一目見てどこの家庭にもスト

ものでも無關心にその

因の多く

新京説町ラミ関連的

東京 早山 製 川 製 科物 シューリマン食社が新所 日新商會支 十四 滿洲總代 理 店

進 呈 受電路 二〇一八番

目前に

代表部は多忙を福め松平、山麓開始を目前に整へて、日本

栗直動に業府條約第十三條担等組らんとの誤解を持つので等組らんとの誤解を持つので等により直に軍機乃至治艦難案により直に軍機乃至治艦難

を答れ從來とは大部異つたると、一次、學并日銀正副建設を訪し、一億乃至二億と親られ條件は未定であるが市中の要達。 (東京國語) 津島大蔵文官は (東京國語) 津島大蔵文官は (東京國語) 津島大蔵文官は

職業を以て折衝すれば ・九日午後招致して決意 の結果民政側でも乗気 の結果民政側でも乗気

總額一億乃至二億條件未定

十二八日 開通 (東京関通)延期されてあた 「東京関通」延期されてあた 「東京関通」延期されてあた 「東京関通」延期されてあた

中央銀行では現職会が抵だし く狭隘なため現職会西側に新 概会を建築中であつたが本月 来までには被工するので来月 なつである

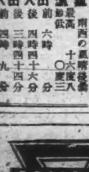
正金買上價格財政部 を買上價格財政部 を買上價格を光の通り翻表 した概念買上價格の通り翻表

行政視察團

列月日日 銀 天 入出入出 選 <u>銀</u>

田後 三時四十六分 三時四十六分 三時四十六分 三時四十六分







高されました 協會で世界一の優良精清油として推 は合きで世界一の優良精清油として推

一部には早くも大連、

備の不備につき讀書ファン

機嫌麗 **麦刈全權ら多數奉迎裡に** く還御

ここに初の輝しき地方御巡狩を全く終へさせられた 幣には自動車歯縛にて中央通り、大緯路、朝日通り、日本橋通りを御通過、 させられ、廿日午前十一時廿分奉天驛御設、頭召列車に乘御同午後四時、菱刈軍司令官、西居、岡村 正副金謀長、 四國最初の地方行幸の途に上らせられた孫州國皇帝陛下には禁光に輝く奉天の御巡狩を終 ○に日滿官民代表六十名、厚前に各學校の 代表六十名、帰前に各學校の小國民一同が赤誠を籠めて居並ぶうちを皇小林旺滿海軍部司令官等日補各要人多數卻出迎への裡を新京院に着御あらせられた、競車ホー 輝く行事終らせらる 同十分皇宮に還御あらせられ、

物足り 84

五十三、五十二、十九の各旅五十三、五十一、二十、四百五十一、

を便乗させ十門巓新京間、飲客列車に防疫員二名乃至三名

馬口、新京間で乗込み検疫を

内容の充實を要望 の願

増加の一途を辿るは必然的で 京の人口に比例し日を逐ぶて いたく 関都新 一 れるに至つたものである

進方陳情中であつたが所員の 進方陳情中であったが所員の 進方陳情中であったが所員の 進方陳情中であったが所員の 小包検査所の 速急開設陳情 年末を控へ輸入組合焦る として日本に於る細菌學の權格が必要に対し、職長の準健所が進捗し、職長の確保を対象を

天々有するにも拘らず新京は三册、奉天は約二册の厳書をお現在大連は人口一人當り約設を要求されるに至つた、即設を要求されると英に厳書の増

要する見込みなので輸入組合稽舍の關係上尙相當の日時を としては年末の小包輻輳期を 大の利便を受くる事となるべれの利便を受くる事となるべれの利便を受くる事となるべい。 くその前途は大いに期待され ス ŀ 0)

向が多く、圖書館の新設に離ついても同様増加を希望する

建築等に関する構籍の僅少にれる稀景関係のもの並に土木

りであると共に最も多く職ま

六册といふ僅少振

新京鐵路局では十八日からべ 列車檢疫

人員並に旧覧書籍の

關係各方面に要望す

講堂で在瀟機構改革問題にふ 巻ひに、あたかも同講演會が 新京時局講演會主催で三十一 れないプログールリー

飛官更有志の名をもつて市内 孫官有志、外

協和會内部の 織を改革

る九月三日所開政府委員が幹補州関協和曾中央事務局は去 組織即ち事務長の下に六係を部入りをなずと同時に現在の あす正式に發表 轄される事となる罪である而 の事務は専任委員によつて統

まで、種々の配念事業を健すするので二十日から二十六日 するので二十日から二十六日 商業寄宿舍 新築十年 けふ舍内を一般に開放し お客さり 後四時 記念 0 のためにうど 模擬店を開いて来 ~にも接待 生日常生活狀況を参願まで舎内を一般に公開

る事に内定した

と厳して左の組織を採用

く事務長制を採用し事務の

=

みごど

消防演習

ŧ 0

ふの

前

廣場に

て

E

間を騒がす 不逞漢に光る警眼 今夜開く筈の時局講演會 れない方針の下に時局講演會 或は中止されるか

き直ちに各派出所に手配する 演會主催者並に新京署では驚 これをかった、こうといるに、こうといるに、こうといるに、こうとのできます。 まどはす不逞漢があ したデマを飛ば し一般市民を

新京童子團 内容を改革

用の態らぬ程度に於て 百名の三、四年生を以 単五年 生以 上の 生徒 関員の訓練を行ふ事 子圃柳閣に於ては十九 **参**集、全新京窟子图 置き回負の精神的訓 |関員の範圍も擴大 推薦し 職長の任命を行ふ事権関し 職長の任命を行ふ事 明を五鷹に分ち各側に終て五行ふこと」なり今回電子側に 子閣機製職等行と共に行ふ事 職長、班長の任命式及

員は小

大連病院に入院加寮中のところ腹場小學校訓導森崎一郎氏 故森崎訓導の 告別式執行

後二時から背別式を行つた。 日一回移住者として全三百余農場の計費準備完成と共に廿 開常間では其の ジア戦の 公式試運轉

新京着發時决定

鄭河巌争三店を中心に、ソ聯 (チテベル関語) 興安東分省

面面月**資** 倉會 一時所收格

五十圓保證

共產態二十 一名捕る

表達以下二十一名を逮捕し引 水庫以下二十一名を逮捕し引 水庫以下二十一名を逮捕し引

(族費一切立替) 前で、オースネセ、外國回道情

ピッヤパン、

となり、廿二日午後三歳々これが建設に着手

阿部殿長を始め、衛生司開係地たる韓馬堪南の地脈に終て

員出席の下に地鎖祭が轄庁さ

地方の罹災者養萬人に達する「百萬鮮農の樂士は今や建設さ地方の罹災者養萬人に達する」「百萬鮮農の樂士は今や建設さのでその教濟方に就て朝鮮徳」れついある に向け出發する 筈であるが東 月千八十四人が愛東より臨時 を現地に派遣し來年の最作に亜勸業公司では早くも指導者 て大連眼通」大連教文間七百餘キロを八時即半で を二十二、三の暦目に行はれる事となったが、こ の武運轉では停車時間、停車解、連絡等に関する 係員は意気込んで居る、(6民運轉所目のアジア號 運輌時刻は下り大連開設八時五十分、統京蓄五時 に行い、メイヤ通り八時間半で突破すべく は最近に行い、メイヤ通り八時間半で突破すべく の試運轉では停車時間、停車解、連絡等に関する が、こ の試運轉では停車時間、停車解、連絡等に関する が、こ

第一回移出東亞勘業農場

鮮農着滿

平街でも 自重方を懇望 有力者、 署長を訪問

の確定である

村山末男氏は今回奉天鐵路總の場所した

各種材料部製造部

疊 製 造 部

村山末男氏寄附

するところがあつ 関につき警察官の 関につき警察官の があり自 大第である、ついては今迄 では、1000年のために 新質なつくしてもらりたい なは繋官にも書々のために 新質なつくしてもらりたい なは繋官にも書々の意のあ るところをお傳へ下さつて るところをおしてもらりたい これに對

こり

民において憂慮にたへないと同情してをるが既に今日國策として関議で決定した以上なほ軍警對立の狀態に今日國策として関議で決定した。 百様の御趣管にそふやのる。出来るだけ楽虚 に対して申譯ないと思 になったことは市民 になったことは市民

行ふも地鎭祭を

た。

即ち四氏から

立場に同情すると共に極力

黒談の上離去した 人組の順

、瀬高等檢察職長父民職が吉林高等法院官 力が拂はれてゐる つては長距離の選手とじて新は日本憲兵殿の凄くましい努 を見事に親しまれ、梭外にあ

会に侵人、総高等検察職長父 予三名を抗致した事件は配着 の加く日本無兵隊を中心とし た在吉日務整備機關聯合討伐 た在吉日務整備機關聯合討伐 サイス はその はその はその はその はその は 朝に至り突如拉致され 死を氣遣はれてゐたが 健匪賊の手に残り消息 が長男振氏(二七) た 以て西腹場小學校の分数場とからの要望を容れるべく研究が、 を續けられてゐたが、 愈々來が を横けられてゐたが、 愈々來 この程漸く竣工した第三小學 授業開始 廿五日頃から

る十一月廿日頃からの豫定で ある して接業を開始する選びとな

▲宮腰元五郎氏 住吉町から 高砂町六丁目二番地園際運 輸証へ 本所選門氏 吉野町から剥 衣町三丁目十番地へ 本所獲製門氏 吉野町から剥 を購開吉氏 吉野町から 連町二丁目十四番地敷之木 方へ 一中央通り益資製七十六號堂 上方へ 世中選り益資製七十六號堂 上方へ 世中、老松町から日

不銹拍車各種鞭

香地ン大男文男さん八日出 ・ 日出生 ・ 日出生 ノーン三女光惠さん九賞氏(白楽町三丁目十

源の 表代の酒清 断心化す

原 商店吟醸 三番地三丁目

ま五七〇三話

ら中央事務局並に地方事務局は、監査の二條が設けられる模様であるが、監査の二條が設けられるであるが、監査は事 郷廳長の長男振氏 ひよつ である二十二日中央事務局より 東る二十二日中央事務局より である。 無事歸る

拉致されて四十日振りて やつご全部教はる

第三小學校 **ស阜縣の人である** 拉致鮮農

◇斯新

令イ せ 鹽

洋華

◆アミ 鹽

バラスズ子

残し他は全部廿日早朝釋放さ 教された鮮農二百名は十名を 教された鮮農二百名は十名を

★積山龍一氏(鳥坂縣)旅順を一場がら平安町三丁目三號ノ 居住消息

日本刀、各種軍刀指揮刀研磨、外裝 白輔、抦捲手入具、附屬品書籍番附 一般軍需品及警察用品類竹刀木刀木 柔道衣、擊劍道具、統劍術防具

ます

中村製綿

報語ニー六一番

綿のお手入時

新綿も各種豊富に取揃へてあり ▼受渡貫目は正しい 直け迅 新真意公園裏頭

e xxx xxx xxx xxx xxx xxx xxx xxx x

(東二條通交番條)

露町二丁目卅一

◎御一報次第見積に参上可仕候◎

工場 新京吉野町五丁目 整業所 新京 露町二丁目

公益商會支店

內科、

外科

花柳病科

產婦人科、耳鼻咽喉科

ホテル 加雷六り通速進天準 店中日千町日春天率 7. T. T.

11、至0

(全日滿中繼)

口を開いて言葉を交はした時どんなに美しい人でも、一度

一〇、五九 等時

魅力をもつ美し

QQ MM

は匪城に及ぶか?急軍の追撃ある、如何にして赤靍の魔手ある、如何にして赤靍の魔手ある。如何にして赤靍の魔手

列車妨害の跡

以上の如くソー

八計匪行從軍記 帶

第一報ー掖河にて

等か日本軍用列車の通過時刻 が日本の守帽賦でさへ知らな でするた事や、9 聯入 等不思議だらげである 等不思議だらげである 或は出發當時は最後部に に推む輝やかしき皇軍の種職 に難ひその職手に臨る兇悪極 まりなき腱脱の山寒をつき被 を見るのも数を月を出来ない。 を見るのも数を月を出来ない。 まりなき駆戦の山寒 等をしてよるべき機 め王道の光り書き北 を見るのも数ケ月か

本る東部治線は一体どんな處 か?ハルピンーボグラを繋ぐ 五百五十キロ、或はトンネル をくぶり或は千仭の絶壁を傳 をくぶり或は千仭の絶壁を傳 をとよげて8字型のカーヴを をを上げて8字型のカーヴを ををといて8字型のカーヴを をを登るのだ、この8字型のカー 又襲撃された後は鐵道從崇員 は匪賊と一諸に逃亡し列車は 損害を蒙つても騒道そのもの には大した損害はない等どう しても匪賊の裏に躍る赤鷗の 東部線の實情 海の

死去なされ、優いて九日には梅田

能さった

肥陽に着へばいろくと様子もかれた以来、私の心はおちつかぬ。

阿吉左衛門院も同じらめきの身と

の二日には火川尾殿院は急病にて

は神山

つに

士が二人あらはれて此方

から

黒奴の王標が ・ 機領アフリカのスーダンの西部にネグロ図かある、今度、モッシと云ふ園工が之に君臨した所が競令を出して宮廷に仕へる有權者以外の人民は全部案を出して宮廷に仕へる有權者以外の人民は全部案を出して宮廷に仕へる方を出して宮廷に仕へる方を出して宮廷に仕へる方を出して宮廷に仕へる方を出して宮廷に仕へる方を出して宮廷に仕へる方を出して宮廷に仕へる方を出した。 ・ 本國市俄古大學に先頃新設された東洋研が ・ 文化の捌物を土産に簡単 ・ 本國市俄古大學に先頃新設された東洋研が ・ 大東洋研が ・ 大東に先頃新設さ

三、獨 唱 イ歌劇 写相 イ歌劇 写相 イ歌劇 写相 スポンナの詠唱 大瀬州帝國國防婦女會會長 大瀬洲國國防婦女會會長 大瀬洲國國防婦女會會長 大瀬洲國國防婦女會會長 大瀬洲西國國防婦女會會長 大瀬洲西國國防婦女會會長 大瀬州西國國防婦女會會長 大瀬州西國國 (東京上) (東京

齒磨 程製ライオン 0

不の密林に姿を没すれば、パーツと開側の丈なす草原ーツと開側の丈なす草原

第一研究旅行をメソボタミヤに向け被地の學術資料を數多に向け被地の學術資料を數多でもアッシリア王サルゴン王宮の遺跡を發掘した二千六百宮の遺跡を發掘した二千六百であつたと

は匪賊に及ぶか?忌軍の追撃を施し再び満別に入らしめるものである。それが鹽頭石である。それが鹽頭石でかった地に進行地を投い関連を持つてが、外際よりの指令により動いて、外際よりの指令により動いである。外蒙赤化に突破したり、水震・水道に変強したりのために北鐵從菜員を通じて、外際よりの指令により動いて、大変明を傳へるが如く際野に植せしむるものは離か、北流の野に植せしむるものは離か、北流の野に植せしむるものは離か、北流の野に植せしむるものは離か、北流の野に植せしむるものは離か、北流の野に植せしむるものは離か、北流の野に植せしむるものは離か、北流の野に植せしむるものは離か、北流の野に植りたまする進軍ラッパの骨と表

大、〇〇 ラボ

月は退屈であった。 尾化ケ側の無れ家で

ヤナカデセトリゴト。 ヤナカデレルナカへへジメ フェノセナカへへジメ フェノセナカへへジメ フェノセナカへへジメ

たのは形下近い頃であつた。本語で度でしらへをしてから、時間へ渡り、本語が職りを音楽はでしてから、野村の石間へ渡り、本語が職りを音楽はで、其邊の家の観光に立つて下 アーニ人は職しながら酸々と京都の方へと近帝つて行つた。山科を連上り、日野県を越え、栗田『、駅上

大いに動いて、動工業の人種に最 かへつた以上、今送のうめ合せにかち して上げわばならない」

捕り出したのでごさりませらなっ よ京都の動王覧の前々をからめ 「最々貴方様が話してお出でに

優にお逢ひなさればいろく~と して思るやうで残念でもあった 汀戸方ではいよ 徒らに時を 概のかい 多三人 に近くの家の前に立ち、尺八 通人るかが届けたいもので れかで帰らへやうとする 候、彼奴等二人が正立つ 何れは販鵬べの筋か、そ 氏がヘヤつて水

知いたしましてござります それでは此間中別れや

のみのコバタ

其まいの姿 に数ふスモ

の力は讃

柳なりさ

れごそを断

つことなく

ニコチンの

断ち難きは

家の前を離れるやうにして やかれた消天郎は今迄立つ 廉大張出皮毛 賣

七

H

の門先から門先へと

が使のお助へお続しでござります 一た様でござりまするなの 森村

からべっならべる

放浪の旅 (三) ・ 實際の書化性等本際院へ二届 ・ 関連行手形は、京都の町中でとが められるやうなことがあつても彼っ

からなり からなり

人間乗山路がお出でになっ

御座敷が出來上りました

是非一度御試した

商店

よいは静香で 天妓のサービス

吉

野

町

コロムビア傑作流行歌「曠野を行く」 沿 壹 月 新 譜 發 賣 來る!! 日信洋 0 電話二一六三番



風呂は何時も 三笠町三ノセ

用 意 *店

防寒用シュウバー (毛皮州)

スンリトーミスウハ社アヤーニガ國英 ヤシイフ社ルウユミードトスガー才社 |ルプンヨジ社ンテリプトイレグ社一 品產國 各の等社會被製丹伊被製幸御職毛本日 パーオ・ 関十三百二…… 関五十四 图十二百二……圆十七 毛 十三百

簡單の用法

容易なるものは、突效遜々として、掺々しからざるもの 賃に配職すべき事であるが、現代の醫薬學では、未だ「 するのであるが、其の内、效力優秀の療法は専門醫すら として、適確なりとするものは無いと斷言し得る。 淋疾が 技術的 に困難を感じてゐる。さりとて技術的に さればこそ饕涙は、種々の技術を以て之を全治せんと 内服薬のみにて簡單に全治するならば、

的に全治せんとするならば、一日七八回の洗滌、注入を 留時間は、長きも十數分に過ぎない。故に之を以て根本 行不可能である。倘ほ此の 行ふ要ありとする専門醫もあるが、之は言ふべくして質 道弾力によつて、直ちに外部へ流出し、尿道内の築液滯 に效果はあるとしても、内容が水溶液であるために、 たとゑば、一般に使用される洗滌、注入等は、 尿

つて病症を悪化せしむる危険がある。 すら、若し時機と量を誤ると、 却

とゑ效果多しと雖も、熟練した専門醫ならでは、 ふるは、大いなる危険性がある。 況んやブージー挿入、ソンデー療法等に到つては、た 注射薬を併用する事め勿論、病症を良化するが、しか 之を用

清擦期間が長引くために、此間に於て患者は知らず知ら し之のみにて全治するものでは無い。 不攝生を重ね、病症は一進一退、 斯くの如く淋病の治療は、難中の難と稱せられ、自然 容易に、根本

的に全治せざるを常とする。 ばならねと言ふのが、悲しいかな淋疾治療界に於ける現 は、さらに敷々の重荷を負はされ、 釈である。 きは幾年の間、肉體的に、精神的に、物質的に苦しまね **針虚に乗じてインチキ療法は横行し、多くの淋疾患者** 鼓に鑑みて多年の間、苦心研究の結果、創製したのが 短かきも数ケ月、長

淋病を療法に就て

注入、注射薬でもない。 ウラルゴールは勿論、

である。何故に此作用があるかと言ふに、 的のみに言つても洗滌、注入の十數倍作用する)之に加 深達性に富む色素剤を、 ウラルゴールは 殺菌力强大なる銀劑に、 種めて ふるにブージー挿入に似た效果を、併せもたらしたもの した粉末を、 直ちに溶解する所の管中に收めた 獨特の方法に依り化合

溶解して敷時間の長きに且つて、薬液の浸潤作川を續け却つて。尿道粘膜に平等に分布密着し、其まれ、徐々に 管は直ちに溶解するが、 末であるから、 内容の粉末は尿道彈力によつて 之を尿道に挿入すると、外

細胞組織下に蠶食する淋菌が表面に断出され、之に るのである。 及び療法の到底、 ウラルゴー **尚はウラルゴールを尿道に挿入する事に** ルの薬液が浸潤深達して殺菌 企及し能はさる獨特の作用を、發揮す し、他の栗品

なるに智意ありたし)であって、 深速作用こそ、 從來の內服藥及び洗滌、注入等に比し、 僅か一本 ウラルゴールの最大特長 にて尿道内に於ける長時間の浸潤、 内容が粉末 如何に卓越し

共應用範圍は以下を熟讀せられよ。 困みにウラルゴールには短管、 中管、 長管の三種類が

ある。

た效果を有するかは、想像しても餘りある

であらふと信

米、佛、

原資特許ウラルゴール療法である。

H)

周

采沂

H

H

曜

(四

意 注 之は使用法簡單にして、 最近に於て専門緊請氏が、 用してゐるのは、全く良き薄眼であつて を自院で使用する外に、往診用として使 携帶至便である

管を、鎌訪用として應用する向きが、大近時、東都に於ては、ウラルゴールの短

此問題も緩和され、

に彦諸家醫

ウラルコー C は容易ならずとされてゐた。其の主要原從來漸疾の根本的治療は、專門醫ならで て好評を博してゐる。 分権加して来た、患者に之を携帯せしめ

内である、しかしウラルゴールによって 因は、治療法が技術的に困難であったか 使用するを理想的とする に對しては其の直、 一本宿二回、之を され従つて患者の 団分を患者に投票

質

内服薬ではない。 さりとて洗滌

一回十分內外であるのを、ウラルゴールは僅か一本にて 簡單に言へば、從來の洗滌、注入の藥液作用時間が、 連續的に之を作用せしめ、自ち軍に時間

12

ものである。内容が

つひには病巣深部の淋菌にまで其の薬效は深達するので

ある。 よつて、粘膜

頗る簡單にして安全なり、

等の設備を要しないのは、實にウラルゴールの大なる誇りとする所で 療に要する時間は一回、僅か二、三分で足り、しかも何等の機械、何 困難であるならば、其價値は著るしく減損する、ことが又、ウラルゴ ールの最も苦心した點であつて、效力は敷時間、作用するが、その治

病院用各種

んじて、之を診療し得

るに到った。

(右二種共、下記ウラルゴールの種類と價格の項参照) 共の便益を計り、之を新たに製造發賣した。

1

初歐染後、 ウラルゴールの强大なる殺菌力と深達性、及び長時間の漿效作用によ 得る、故に此點は實際問題として非常に便利である。 つて、廿四時間以内に短管一本を使用すれば、よく豫防の目的を達し 三四日にて尿道より粘液分泌ある

め疼痛、排膿少なき時は、短管數本にて良し**、** 専門器が感嘆推奨するウラルゴールの頓挫病法とは之である。

斯くの如くウラルゴールは豫防に、初感染に、慢性に獨特の效力を有し、

國民病は激減せん

家まで一度び、之を質驗したる士は異口同音に、その好成績を推築し、從 **倫は且つ使用法簡單にして安全なるが故に、専門醫は勿論の事、一般臨床**

つて淋病の治療と強防に、ウラルゴールありとの際は、質験者の口から口

に到り、餘り芳しからね、この國民病もウラルゴールによつて、激滅する

へと次第に擴大されて來た。恐らく近き將來には、全國的に名聲を掉する

慢性、或は再發には、最初に短管十本入一箱 次ざに中管十本入一箱を使用すべし、

てよ、見っこ引魔き長管十本入一箱を使用すべ惡性か、或は、數年にわたる固疾慢性症に對し 巢深部を蠶食し、從來の薬品及び療法にては、根本的全治は容易なら は減少し、一見良好となりたる感があるが、質は、淋漓は却つて、症 徹底的に治療し、再發を防止するの要がある ずと稱せらる。故に、この期に到りては**ウラルゴール療法によつて、**

ては、更らに引續き長管十本入一箱を使用す 普通の慢性、或ば再發に對しては、短管及び、中管にて治療するを通

例とするが、糖中の難に對しては、その上に長管を使用して、根本的 流探方針に進むべきである。

法

ウラルゴールが、いかに獨特の效力を有するとは云へ、若し使用法が

類似品あり、

ウラルゴールの短管又は中管、

或は長管。

٤

当で語

其の卓越した效果に一驚するであらう。 若し、いさくかにてもウラルゴールの效力に、疑念を抱くならば、たとへ慢性症と雖も、先づ之を試みに使用して頂きたい。さすれば短 管 二 本 入

よつて

携帶頗る便利なり

簡單にして安全

美麗なる小箱の中に收めらる。

往入、其他の機械的療法の如く磋さへやラルゴールは内容が粉末なれば洗練 **桝蘭其他の汚物を移送する危險なく、**

長管、各十本入は附屬品と共に短管三本入及び、短管、中管。一

豫防用としては(其翌日にても可)短管一本に

從來の豫防法は、其の直前、若しくは其の直後に行ふ必要があるが、

淋疾は感染後、約一ヶ月餘にて慢性症に移行す、此時は疼痛、排膿等

日・英・米・佛・專賣特許 ウラルゴールの種類と價格

1

ものと思惟する。

中管十本入(另子慢性及再發用) 長管十本入(男子慢性四揆用) 短管三本入(豫防用、初感染用、少女腸用)カパー附 十本入 (慢性及再發初試用品) 詞 用(短管)一〇〇本入 長 五〇本入 五〇本人 K Ot 0 0 0 3 OOF 00 0 0

指定下さい。 御注文あれば、代金引換、其他便宜の方法にて實ちに整備す。 各地の知名薬店及デバート薬品部にあり。若し品切れの時は直接養賣之へ (前金註文は送料不要、郵券代別にても類)

東京市日本橋區本陶三ノー

發賣元より 進呈 郷門大家の説明書 接替口底・東京一九三人

未實驗者は 快心の臨床結果を 即時之を使用して

